



**YAMAHA**

# VL1-m

VIRTUAL ACOUSTIC TONE GENERATOR

**OWNER'S MANUAL**

## *取扱説明書* *セッティングリスト*

セッティングリストについて .....	P. 2
ボイス一覧について .....	P. 2
音色ディスクの内容について .....	P. 2
「NOBREATH」ボイスセッティングリスト .....	P. 3
「FULLCTRL」ボイスセッティングリスト .....	P.11
「WXSELECT」ボイスセッティングリスト .....	P.19
機能一覧 .....	P.22

---

## セッティングリストについて

---

このセッティングリストには、付属音色ディスクのボイス一覧と機能一覧が記載されています。  
VL1-mを使いながら、ボイスのセッティングを知りたいときや、機能、操作を捜したいときなどに活用してください。

---

## ボイス一覧について

---

次ページからはじまるボイスリストは、付属音色ディスクの「NOBREATH」「FULLCTRL」「WXSELECT」の3ファイルに入っている288種類のボイスの一覧、解説です。

---

## 音色ディスクの内容について

---

工場出荷時、本体には「NOBREATH」というファイルの128種類のボイス(およびシステムデータ)がロードされています。この「NOBREATH」は、プレスコントローラーを使わなくても音が出るようセッティングされたボイスが納められています。( ベーシックガイド:P.17 / P.22 / P.28 ~ P.32 )

「FULLCTRL」は、プレスコントローラーを使いながら、いろいろなコントローラーをフルに活用しての演奏に適したセッティングになっています。SY99やSY77を使って演奏される場合にご使用ください。( ベーシックガイド:P.18 / P.22 / P.33 ~ P.34 )

「STANDARD」は、「FULLCTRL」に若干の修正を加えた内容です。プレスコントローラーとコントローラーに制限のあるキーボードでの演奏に適したセッティングになっています。SY85やDX7、DX7 のような013のコントロールナンバーを制御するコントローラーを装備していないキーボードで演奏される場合にご使用ください。( ベーシックガイド:P.17 / P.22 / P.33 ~ P.34 )

「WXSELECT」は、WXシリーズを使っての演奏に適した音色が納められています。( ベーシックガイド:P.18 / P.22 / P.35 ~ P.36 )

# 「NOBREATH」ボイスセッティングリスト

FULLCTRL.ALLに収められているボイスと同じ音色順ですが、コントローラーのセッティングが多少異なります。

ボイス番号	ボイス名	ヘドシティ	アフタータッチ	ピッチバンド	タッチEG	モジュレーションボイス(001)	サスティンイッチ(064)	ボルタメントイッチ(065)	クイックディット(016)	クイックディット(017)	ボイス解説
A01(001)	Moby	オフ	オフ	ピッチバンド	倍音の量 +基音シフト	プレッシャー (音量+音色)	ポリ/モノ切り換え	ボルタメント オン/オフ	ディレイ深さ	リバーブ深さ	ゆっくりとキーを押し込んでいくと次第に倍音の量が増え、基音がシフトしていく不思議な音です。アフタータッチ(Touch EG)をどのように使いこなすかがポイントです。
A02(002)	Tenor Sax	音量	音色	ピッチバンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色	テナーサクスのシミュレーションです。
A03(003)	Shakuhachi	音量	オフ	ピッチバンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色) +ブレスノイズ	ビブラート	オフ	オフ	ディレイ深さ	ブレスノイズ	尺八のシミュレーションです。アフタータッチ(タッチEG)の強弱とバンドの使い方がポイントです。
A04(004)	FingerBass	音量+音色	オフ	ピッチバンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	ディレイ深さ	フランジャー深さ	クリーンなフィンガードベースです。
A05(005)	Trumpet	音量+音色	オフ	グリッサンド	プレッシャー (音量 +音色)	ビブラート	オフ	オフ	エレメント1レベル	オフ	トランペットのシミュレーションです。
A06(006)	Ossyncro	音量+音色	オフ	ピッチバンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	オフ	アナログシンセのオシレーターシンクによるクロスモジュレーションサウンドです。
A07(007)	Tull Flute	音量	基音シフト	ピッチバンド	プレッシャー (音量+音色)	グロウル (Fast)	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ノイジーなフルートです。アフタータッチを活用してください。
A08(008)	Bagpipes	ブレスノイズ (Upper)	オフ	ピッチバンド	プレッシャー (音量+音色+音程)	ビブラート (Upper)	オフ	オフ	リバーブ深さ	ドロナー (Lower) レベル	Bb2以下がいわゆる通奏音です。スコットランド民謡は通奏音がBbで右手はBbのミクソリディアンモードで演奏されます。
A09(009)	GuitarHero	音量+音色+ ミュート	フィードバック	ピッチバンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ディストーションギターです。アフタータッチでフィードバックをコントロールしながらの演奏が効果的です。
A10(010)	Mizu Horne	オフ	オフ	ピッチバンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	音色	金管的な要素を持ったリード音色です。
A11(011)	Viol Inn	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	音量	ビブラート	オフ	ボルタメント オン/オフ (QED)	レゾナンス	ボルタメントタイム	ブライタな擦弦系の音色です(主にバイオリンを意識しています)。バンド、ビブラート、ボルタメント、アフタータッチの使い方でもリアリティが増します。
A12(012)	Endophone	音量	オフ	ピッチバンド	ブレスノイズ+音色	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	かなりシンセ的な音色で、モーターが回っているような音です(特に低音域)。
A13(013)	JetLipBow	プレッシャー (音量+音色)	オフ	基音シフト	オフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	バイオリン的なアタックを持ち、リード(オーボエ系)とフルート系をミックスしたような微妙なサウンドです。
A14(014)	BowBamBoo	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチバンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート +トレモロ (Sync)	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	弓で擦った竹のフルートとも呼びたくなるような、様々なキャラクターを含んだ音色です。
A15(015)	Bassoon	音量	オフ	ピッチバンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	バスーンのシミュレーションです。実際の音域(実用音域)は鍵盤上のBb2からF6までです。
A16(016)	Digeritek	オフ	オフ	ピッチバンド	プレッシャー (音量 +音色)+フィルター カットオフ	ビブラート +グロウル (Sync)	オフ	オフ	ディレイ深さ	フランジャー wet/dryバランス	ディストーションギター、サクス、擦弦など様々な要素を含んだサウンドです。アフタータッチの使い方でもリアリティが増します。

「NOBREATH」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	ペダル	アフタータッチ	ピッチベンドホイール	タッチEG	モジュレーションホイール(001)	リザイスイッチ(064)	リザイスイッチ(065)	リバーブイッチ(016)	リバーブイッチ(017)	ボイス解説
B01(017)	Backwards	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	リードオルガン系のサウンドです。キーを離れたときにテープを逆回転したようなエンベロープ効果があります。
B02(018)	Alto Sax	音量+フィルター カットオフ	不協和成分	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	ブライトなアルトサクスのシミュレーションです。アフタータッチを徐々に強く押して行くと、次第に強く吹いた音になり、さらに強く押して行くと不協和成分が発生してきます。
B03(019)	Pan Pipes	音量	オフ	ピッチベンド (音量)+基音シフト	プレッシャー (音量+音色+音程)	グロウル(Fast)	オフ	オフ	音色	ディレイセンド レベル	パンフルートのシミュレーションです。モジュレーションホイールでグロウルをかけると非常に効果的です。
B04(020)	MelodyBass	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ	ピッチチェンジ深さ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色	メロディにも適したソリッドなエレクトリックベースです。
B05(021)	Horn	音量+フィルター カットオフ	オフ	グリッサンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	高域成分	クラシカルな響きのフレンチホルン系音色です。ペロシティの強さで音色が変化します。ピッチベンドを使ったグリッサンドが効果的です。
B06(022)	50 / 50	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ポルタメントタイム	シンプルなアナログシンセの矩形波によるソロサウンドです。
B07(023)	C Flute	音量	オフ	ピッチベンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート +トレモロ (Sync)	オフ	オフ	リバーブ深さ	ブレスノイズ	フルートのシミュレーションです。アフタータッチ(タッチEG)を強めに保つとトレモロがきれいにかかります。
B08(024)	HurdyGurdy	オフ	オフ	ピッチベンド+基音 シフト	プレッシャー (音量+音色+音程)	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	ポルタメント オン/オフ (QED)	音色	ポルタメントタイム	中世の手回し撥弦楽器のシミュレーションです。左手で通奏音を弾き右手でメロディを弾くとそれらしい感じができます。
B09(025)	JazzGuitar	音量+音色	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	主にジャズ向きのエレクトリックギター的な音色です。
B10(026)	Harmophone	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ+ブレス ノイズ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色	ソプラノサクスとハーモニカの中間的なサウンドです。
B11(027)	Fiddler	音量+音色	ブレスノイズ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	トレモロ	ポリ/モノ切り換え	ポルタメント オン/オフ (QED)	リバーブ深さ	ポルタメントタイム	チェロ~ビオラ~バイオリンと、幅広いレンジで演奏できるソロ用音色です。
B12(028)	Floboe	音量	オフ	ピッチベンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ	ビブラート	サステイン オン/オフ	オフ	リバーブ深さ	音色	いくつかの木管楽器の性質を少しずつ持ち合わせたような音色です。
B13(029)	Yhokihi	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ+ブレス ノイズ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	ポルタメント オン/オフ	リバーブ深さ	ポルタメントタイム	女声の音色を持つ胡弓、といった趣のサウンドです。
B14(030)	BlueBottle	オフ	音色+音程	ピッチベンド	音量+フィルター カットオフ+ブレス ノイズ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	ノイズ成分	立ち上がりに独特な癖をもった、スティームオルガン風のサウンドです。
B15(031)	Clarinet	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	クラリネットのシミュレーションです。
B16(032)	Jurassic	基音シフト	基音シフト	ピッチベンド +基音シフト	オフ	ビブラート(Fast)	オフ	オフ	リバーブ深さ	モンスターの大きさ	ペロシティ、ピッチベンド、モジュレーションホイール、アフタータッチの組み合わせで様々な恐竜の鳴き声 (のような音) に変化します。

「NOBREATH」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	レベル	アタック	ピッチベンド	タッチEG	モジュレーション(001)	リバーブ(064)	リバーブ(065)	リバーブ(016)	リバーブ(017)	ボイス解説
C01(033)	Gonzilla	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチベンド+音色	フィルターカット オフ	不協和成分	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	フランジャー フィードバック量	メロディも弾けませんが、基本的には効果音向きです。音域、ベロシティ、とモジュレーションホイールの組み合わせによって、鼠の悲鳴からモンスターの咆哮まで、様々なバリエーションが得られます。
C02(034)	Soprano 1	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート +トレモロ (Sync)	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	カーブボディのソプラノサクスのシミュレーションです。アフタータッチ(タッチEG)を強めに保って弾くと良いでしょう。
C03(035)	MouthKeys	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート +トレモロ	オフ	オフ	音色切り換え	レゾナンス	鍵盤付きリード式吹奏楽器のシミュレーションです。
C04(036)	Thump Bass	音量+音色	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dry/バランス	芯の太いフィンガードベースです。親指で弦を叩いたようなアタック感があります。
C05(037)	Cornet	音量	オフ	グリッサンド	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブの高域成分	クラシカルな響きの金管系音色です。一音一音区切るように演奏してみてください。
C06(038)	Igneous	プレッシャー (音量 +音色)+フィルター カットオフ	不協和成分	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	ポルタメント オン/オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	フィードバックしたシンセリードです。アナログシンセによるディストーションギターのシミュレーション的な音色です。
C07(039)	Alto Flute	音量	オフ	ピッチベンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	ビブラート +トレモロ	オフ	オフ	リバーブ深さ	プレスノイズ	アルトフルートのシミュレーションですが、バスフルートの音域でも充分使えます。
C08(040)	Khaen	音量	フィルターカット オフ+音色	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色) +基音シフト	ビブラート +トレモロ	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	フランジャー wet/dry/バランス	東南アジアの吹奏楽器のシミュレーションです。左手で通奏音を押さえ、アフタータッチでリズムを取るようになって演奏すると効果的です。
C09(041)	Cruncher	音量+音色+フィル ターカットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	ディレイ深さ	音色	ディストーションギターです。ベロシティにより微妙なピッキングのニュアンスをコントロールできます。
C10(042)	Marsaloboe	音量	オフ	ピッチベンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	オーボエとソプラノサクスをミックスしたような音色ですが、そのどちらにもない雰囲気もっています。
C11(043)	Eleanor	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	ポルタメント オン/オフ (QED)	リバーブ深さ	ポルタメントタイム	チェロ-ピオラのシミュレーションです。
C12(044)	RichReed	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量 +音色)+フィルター カットオフ	ビブラート +トレモロ	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dry/バランス	リードオルガン系のサウンドです。
C13(045)	Breath Bow	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチベンド	フィルターカット オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ長さ	音色	プロウ感のあるストリングスといった感じの中間的な音色です。
C14(046)	SquealerAT	音量	不協和成分 +基音シフト	ピッチベンド	オフ	フィルターカット オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ノイズ+音色	シンセ的なリードパイプ系の音です。アフタータッチを活用してください。
C15(047)	Oboe	音量	オフ	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	波形切り換え	オーボエのシミュレーションです。
C16(048)	Maysbe?	音量	オフ	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	ディレイ深さ	ピッチチェンジ wet/dry/バランス	音の立ち上がりに金管楽器的な要素を含んだシンセリードです。

「NOBREATH」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	ヘロシティ	アフタータッチ	ピッチベンド	フィルター	モジュレーション	サステイン	ボルタメント	リバーブ	ディレイ	ボイス解説
					EG	001	064	065	016	017	
D01(049)	BlownDrone	オフ	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	シンセベース系の音色ですがアフタータッチを活用しながら演奏したときに最もその威力を発揮します。
D02(050)	Loose Bari	音量	オフ	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	主にソロ演奏に適したブライتناバリトンサックスのシミュレーションです。
D03(051)	Toots	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ長さ	ノイズ+音色	主にソロ向きのハーモニカのシミュレーションです。ピッチベンドを上手く活用してください。
D04(052)	Fretless	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	いわゆるフレットレスベースです。主としてメロディ向きですがディレイをオフにすればリズムにも使えます。
D05(053)	Tuba	オフ	オフ	グリッサンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブ高域成分	チューバ系の音色です。低音域での演奏に適しています。一音一音区切るように演奏してみてください。
D06(054)	Arpoon	音量+音色	ビブラート	ピッチベンド	オフ	フィルターカット オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	オフ	典型的なモノフォニックアナログシンセ系のソロサウンドです。モジュレーションホイールを活用しながら演奏したときに最も威力を発揮します。
D07(055)	Piccolo	音量	オフ	ピッチベンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート +トレモロ	オフ	オフ	リバーブ深さ	プレスノイズ	ピッコロのシミュレーションです。
D08(056)	Thai Reed	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド+音色	音色	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	プレスノイズ	東南アジア (主にタイ) の笛のシミュレーションです。
D09(057)	Flange	プレッシャー (音量 +音色)+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	フランジャー wet/dry バランス	フランジャーが深く効いた、エレクトリックギターです。ヘロシティでトッキングモジュレーター効果を得ることにより最大のパワーを発揮します。
D10(058)	NuSoprPipe	音量	オフ	基音シフト	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	波形切り換え	既成の管楽器にはないアコースティックな音色です。QED2(コントロール チェンジ017)によってダイナミックに音色が変化します。
D11(059)	Contraire	プレッシャー (音量 +音色)+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	ヘロシティによって音色がダイナミックに変化するストリングベースです。
D12(060)	ClariLip	音量+フィルター カットオフ +プレスノイズ	オフ	ピッチベンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	ディレイ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	木管 (クラリネット系) のキャラクターに金管的な要素を含んだ音色です。
D13(061)	Conchise	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	サステイン オン/オフ	ボルタメント オン/オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	パイプ系ですがアタックの部分に擦弦楽器のような特徴があります。
D14(062)	Pastorale	音量	オフ	ピッチベンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	ボルタメント オン/オフ (QED)	リバーブ深さ	ボルタメントタイム	既成の楽器にはない雰囲気をもった、ミステリアスなリード/パイプ系の音色です。
D15(063)	Barker	音量	オフ	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色)+ フィルターカットオフ	ビブラート +トレモロ (Sync)	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	主にリズム演奏に適したバリトンサックスのシミュレーションです。
D16(064)	FrenchBone	音量	オフ	グリッサンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	シンセプラス、ホルン、トロンボーンをミックスしたような金管系の音色です。

「NOBREATH」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	ペロシティ	アフタータッチ	ピッチベンド	リバーブ	エコー	モジュレーション(001)	サステインスイッチ(064)	ポルタメントスイッチ(065)	ディレイ(016)	ディレイ(017)	ボイス解説
E01(065)	Dr.Bonky	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ユニークなパーカッションサウンドです。ペロシティで音色が変化します。
E02(066)	Bell Miked	音量+フィルター カットオフ	不協和成分 +グロウル(Fast)	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	ベルにマイクを近づけて録音したような、オールドファッション的なテナーサクスのシミュレーションです。
E03(067)	Blues Harp	音量	オフ	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ	ビブラート	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ライブ感	ハーモニカをマイクに通し、ギターアンプで鳴らしたような音のシミュレーションです。
E04(068)	Slap Bass	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	スラップレベル	QED2 (コントロールチェンジ017) でスラップの音量をコントロールできます。下げ切ってしまうと、通常のフィンガードベースとしても使えます。
E05(069)	Muted Lips	音量+音色+フィルター カットオフ	オフ	グリッサンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	ミュートしたトランペット系の音色です。ソロに適しています。
E06(070)	Analunar	オフ	オフ	ピッチベンド	音色+フィルター カットオフ	ビブラート	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ポルタメントタイム	ブラック的なアタックを持つ、比較的シンブルなシンセリードです。
E07(071)	Andean	オフ	オフ	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ センドレベル	ケーナなどに代表される、木や竹でできた笛の音です。
E08(072)	Sitar	音量+音色	ピッチベンド	音色+基音シフト	オフ	ビブラート	サステイン オン/オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	シタールのシミュレーションです。左手で通奏音、右手でメロディを弾くと良いでしょう。アフタータッチピッチベンドを効果的に使ってください。ペロシティでダイナミックな音色変化があります。
E09(073)	Rock Pigs	音量	基音シフト	ピッチベンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	リバーブ深さ	スピーカーキャビ ネットの種類	ディストーションをかけたアナログシンセをギターアンプで再生したような音色です。
E10(074)	Synth Lite	音量	オフ	ピッチベンド +基音シフト	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	ビブラート	オフ	ポルタメント オン/オフ(QED)	オフ	リバーブタイム	ポルタメントタイム	ライトでサクスのような感覚のシンセリードです。上方向のピッチベンドは基音シフトですが、上げ切った状態で演奏すると、フルートの様なキャラクターに変化します。
E11(075)	St. Ripper	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	フレージング次第で、擦弦のようにも、笛系統の楽器のようにも聴こえますが、タイプとしてはヨーロッパや中東の民族楽器に通ずるものがあります。
E12(076)	Scat Harp	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド +不協和成分	音色 +プレスノイズ	ビブラート	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャー wet/dryバランス	人声とハーモニカの中間的な音色です。アフタータッチで音色変化します。
E13(077)	L7 Pluck	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	オフ	ディレイ深さ	音色	いわゆるブラックですが、ペロシティにより繊細に音色が変化します。
E14(078)	Flak	オフ	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	低音域でゆっくりとしたラインを弾きながら高音域でメロディを弾いてみてください。アフタータッチを効果的に使用することにより音色がゆっくりと変化しながら様々な表情を見せます。
E15(079)	3 AM Blow	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色) +ノイズ成分	ビブラート	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	波形切り換え	サクスのようなニュアンスのシンセリードです。
E16(080)	Yamasteel	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	スワイプ	オフ	ポルタメント オン/オフ (MIDI)	オフ	リバーブ深さ	高域成分	スティールドラムのようなパーカッションサウンドです。

「NOBREATH」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	ヘッド	アフタータッチ	ピッチベンド	タッチEG	モジュレーション(001)	サステイン(064)	ポリアリメント(065)	クイックフェード(016)	クイックフェード(017)	ボイス解説
F01(081)	MoreGrunge	音量+フィルター カットオフ+ピッチ EGスピード	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート +トレモロ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ フィードバック	太くてダークな新しいタイプのシンセリードです。
F02(082)	Soprano 2	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	サステイン オン/オフ	オフ	リバーブ深さ	ノイズ+音色	ストレートボディのソプラノサクスのシミュレーションです。
F03(083)	Ocarina	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート +トレモロ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	オカリナのシミュレーションです。
F04(084)	Upright	プレッシャー(音量 +音色)+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	波形切り換え	アコースティックベース的な音色です。
F05(085)	Alto&Trump	音量	オフ	Up=Trumpet グリッサンド Down=ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	サステイン オン/オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ややシンセ的な感じのする金管とサクスのアンサンブルです。
F06(086)	OldMini	オフ	オフ	ピッチベンド	ワウ	ビブラート	トレモロ	オフ	エレメント1レベル	エレメント2レベル	アナログシンセの鋸歯状波による代表的なソロサウンドです。アフタータッチ(タッチEG)によるワウを効果的に使用してください。
F07(087)	Fyfe	オフ	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート +グロウル(Fast)	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ヨーロッパの錫(Tin)の笛のような音色です。
F08(088)	Squeezebox	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色) +ノイズ成分	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色	アコーディオンのシミュレーションです。アフタータッチを微妙にコントロールしながら演奏するとリアルさが増します。
F09(089)	Mr. Mogue	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	フィルターディケイ	オクターブ重ねの典型的なシンセベースです。
F10(090)	HyperClari	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	ディレイ深さ	ブレスノイズ	シンセリード、クラリネット、サクスの特徴を少しづつ合わせ持った音色です。
F11(091)	DoubleBow	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	波形切り換え	擦弦的なキャラクターを強く持ったベースです。
F12(092)	RuffWreck	オフ	オフ	ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色) +ブレスノイズ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	非常にラフな(あるいは原始的な)サウンドのパイプ系管楽器です。ラフな分ペロシティやアフタータッチ(タッチEG)で様々な表情が出せます。
F13(093)	Clavisynth	音量+音色+ミュート	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	ポルタメント オン/オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ユニークなシンセリードです。強いペロシティでチョッパーベースのようなアタックが得られます。
F14(094)	Claricord	音量+ブレスノイズ	オフ	ピッチベンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	ポルタメント オン/オフ(QED)	リバーブ長さ	ポルタメントタイム	基本的に中世のリード楽器のようなサウンドです(たとえばクラリネットの前身)。高音域に移動するに従い、リコーダー的な性格を帯びてきます。
F15(095)	TrumpNSax	Sax ランダム プレッシャー	Sax 不協和成分	Up=Flugel グリッサンド Down=Sax ピッチベンド	プレッシャー (音量+音色+音程)	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色	フリューゲルとテナーサクスのコンビネーションです。
F16(096)	QuiScivit?	音量	グロウル(Fast)	ピッチベンド	オフ	プレッシャー(減衰 音、持続音切り換 え)+基音シフト	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	極めてユニークなパーカッションです。モジュレーションを上げていくとリード系の持続音にもなります。



「NOBREATH」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	ペダル	アフタータッチ	ピッチベンド	タッチEG	モジュレーション(001)	サステイン(064)	ポルタメント(065)	ディレイ(016)	リバーブ(017)	ボイス解説
G01(097)	Lees	オフ	オフ	ピッチベンド	プレッシャー(音量+音色)+フィルターカットオフ	ビブラート+トレモロ	オフ	ポルタメントオン/オフ	ディレイ深さ	ポルタメントタイム	いわゆるシンセリードサウンドです。ペダルやアフタータッチ(タッチEG)を効果的に使って演奏しましょう。
G02(098)	Breath Sax	ブレスノイズ	オフ	ピッチベンド	プレッシャー(音量+音色)	ビブラート+音色	オフ	オフ	リバーブ深さ	ノイズ+音色	ソフトなアルトサクソフ系の音色です。アフタータッチ(タッチEG)で持続音部分にうまく表情付けをすることで音色の持ち味が生かれます。
G03(099)	Bowed Saw	音量	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	サステイン	ポルタメントオン/オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	鋸を弓で弾くあの音です。オンドマルトノやテルミン(どちらも黎明期の電子楽器)的なキャラクターも持っています。
G04(100)	Birdland	プレッシャー(音量+音色)+フィルターカットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャーwet/dry/バランス	アナログシンセとエレクトリックベースの中間的な音色です。高音域ではハーモニクスの音も出ます。
G05(101)	Fanfare	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー(音量+音色)	ビブラート+トレモロ	オフ	オフ	エレメント1レベル	エレメント2レベル	クラシカルなトランペット系音色のコンビネーションです。
G06(102)	Chalsaw	オフ	オフ	基音シフト(不協和成分)	フィルターカットオフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	どことなくアコースティックな雰囲気のあるシンセリードです。
G07(103)	Recorder	オフ	オフ	ピッチベンド	プレッシャー(音量+音色)+ブレスノイズ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	クラシカルなリコーダー系の音色です。
G08(104)	Harmonium	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー(音量+音色)+ブレスノイズ	ビブラート	サステインオン/オフ	オフ	リバーブ深さ	ノイズ+音色	いわゆる足踏みオルガンのシミュレーションです。アフタータッチ(タッチEG)をゆっくり使って空気圧の変化の感じを出すと良いでしょう。
G09(105)	WonderBass	音量+フィルターカットオフ	オフ	ピッチベンド	オフ	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	フランジャー深さ	フィルタータイプ	アコースティックなフィードバックのシンセベースです。
G10(106)	NuDbfReed	音量	ワウ	ピッチベンド+音色	プレッシャー(音量+音色)+フィルターカットオフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ダブルリード系と胡弓をミックスしたような不思議な音色です。
G11(107)	Viowind	音量+フィルターカットオフ+ブレスノイズ	オフ	ピッチベンド+基音シフト	プレッシャー(音量+音色)	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	ポルタメントオン/オフ	リバーブ深さ	ノイズ+音色	既成の楽器群には属さない新しいタイプのサウンドです。ピッチベンドとアフタータッチ(タッチEG)を使いながら演奏してください。
G12(108)	Harmoweird	音量	オフ	ピッチベンド+音色変化	プレッシャー(音量+音色+音程)	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	音色	ハイパスフィルター	キーオン時にベンダーを下からすくい上げながら弾いたときに、この音色の最も特徴的な部分が現れます。タッチの強弱によっても異なるキャラクターを表現できます。
G13(109)	Cyberpluck	プレッシャー(音量+音色)+フィルターカットオフ	オフ	ピッチベンド	エレメント2音色	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	極めてユニークなアタックを持つブラック系のベースサウンドです。
G14(110)	NuAltoPipe	音量	オフ	ピッチベンド	プレッシャー(音量+音色)+ブレスノイズ+フィルターカットオフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジwet/dry/バランス	リコーダーとリード(オーボエの類)をミックスしたような音色です。
G15(111)	Gerhard	Trombone プレッシャー(音量+音色) 両方の音量	オフ	ピッチベンド(Down = Tromboneのみ)	Flugel プレッシャー(音量+音色) Trombone フィルターカットオフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色	フリューゲルとトロンボーン系のコンビネーションです。
G16(112)	Mad Tube	音量	ビブラート(Fast)	ピッチベンド	オフ	基音シフト	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	非常にアグレッシブなシンセリードとディストーションギターの中間的な音色です。モジュレーションホイールによる過激な音色変化が効果的です。

「NOBREATH」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	ペダリティ	アフタータッチ	ピッチバンド	チューブEG	エリメンション	サステイン	ボルタメント	ディレイ	リバーブ	ボイス解説
H01(113)	AcoEkoSyn	音量	オフ	基音シフト	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	サステイン	オフ	ディレイタイム	ボルタメントタイム	VA音源の特徴の一つである、アコースティックな味わいのあるシンセサウンドです。
H02(114)	LooseTenor	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチバンド+音色	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ゆったりとしたテンポに適した、テナーサクスのシミュレーションです。
H03(115)	Kokyu	音量	オフ	ピッチバンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	ボルタメント オン/オフ	スピーカーキャ ネットの種類	ボルタメントタイム	胡弓のシミュレーションです。
H04(116)	Tube Bass	音量+フィルター カットオフ	ビブラート	ピッチバンド	オフ	減衰時間	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	フランジャー wet/dryバランス	それぞれ長さの異なるプラスチックの円筒を、上からたたいたような音色です。ペロシティでダイナミックな音色変化が得られます。
H05(117)	TrumpCard	音量	オフ	ピッチバンド +基音シフト	プレッシャー (音量 +音色)+フィルター カットオフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ハイパスフィルター	ダイナミックなトランペット系のサウンドです。
H06(118)	PipeBowBow	音量+フィルター カットオフ	基音シフト (フィードバック)	ピッチバンド+音色	オフ	ビブラート	サステイン オン/オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャー wet/dryバランス	アコースティックな味わいのシンセリードです。アフタータッチを活用してください。
H07(119)	BaroquePad	音量	オフ	ピッチバンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	フルートとリード楽器をミックスした感じのノスタルジックなサウンドです。ゆっくり弾き込むと枯れた味わいができます。
H08(120)	Outback	音量+音色+ミュート	オフ	ピッチバンド	エレメント2 プレッシャー (音量 +音色)+フィルター カットオフ	エレメント1 ビブラート	サステイン オン/オフ	ボルタメント オン/オフ	ディレイ深さ	フランジャー wet/dryバランス	エスニックな2種類の音色のスプリットです。下からD2まではタッチEGでダイナミックに音色変化します。Eb2より上はパーカッシブな音色です。
H09(121)	FuzzyBass	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチバンド	オフ	ビブラート	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ディストーションのかかったようなシンセベースです。シ・ケンサーによる打ち込みのパターンにも適しています。
H10(122)	Wheed	音量	オフ	ピッチバンド +音色	プレッシャー (音量 +音色)+フィルター カットオフ	ビブラート +トレモロ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	イングリッシュホルン系のリード楽器的な音色です。
H11(123)	Monteverdi	音量	オフ	ピッチバンド	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート +トレモロ	ポリ/モノ切り換え	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	中世の擦弦楽器をイメージした音色です。2声を用い、ルネッサンス的なメロディを演奏してみてください。
H12(124)	Sax Git	音量	オフ	ピッチバンド	Sax プレッシャー (音量+音色)+プレスノイズ	Guitar 不協和成分	オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャー フィードバック量	エフェクティブなディストーションギターとサクスのコンピネーションです。
H13(125)	Cyberisen	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチバンド	プレッシャー (音量 +音色)+フィルター カットオフ+ノイズ 成分	ビブラート	オフ	ボルタメント オン/オフ	リバーブ深さ	ディレイフィード バック量	ユニークな減衰をするブラック系のサウンドです。ペロシティに伴い、音色もダイナミックに変化します。
H14(126)	Clar&Flute	音量	オフ	ピッチバンド	プレッシャー (音量 +音色)+フィルター カットオフ	ビブラート +トレモロ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	フルート系とクラリネット系のコンピネーションです。
H15(127)	Saxes	音量	オフ	ピッチバンド	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	ビブラート	オフ	オフ	エレメント1レベル	エレメント2レベル	アルトとバリトンのサクスのコンピネーションです。低い音域での演奏に適しています。
H16(128)	Isn't Wah	音量	音色	ピッチバンド+音色	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	オフ	オフ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	ボルタメントタイム	メロウなシンセリードです。アフタータッチで色彩が変化します。



# 「FULLCTRL」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	プレスコントロール(002)	音量	アタック	ピッチバンド	フィルター	フィルターカットオフ	フィルターQ	フィルタータイプ	フィルターパラメータ	フィルターパラメータ	フィルターパラメータ	フィルターパラメータ	フィルターパラメータ	フィルターパラメータ	ボイス解説
B01 (017)	Backwards	ブレスコントロール(音量+音色)+フィルターカットオフ	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジwet/dryバランス		リードオルガン系のサウンドです。キーを離したときにテープを逆回転したような効果があります。
B02 (018)	Alto Sax	ブレスコントロール(音量+音色)+フィルターカットオフ	音色+プレスノイズ	不協和成分	ピッチバンド+音色	ビブラート	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジwet/dryバランス		ブライトなアルトサクスのシミュレーションです。
B03 (019)	Pan Pipes	ブレスコントロール(音量+音色)	オフ	グルウル(Fast)	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	音色	ディレイ深さ		パンフルートのシミュレーションです。コントロールチェンジ013を操作しながら演奏するとよいでしょう。またアフタータッチが非常に効果的です。
B04 (020)	MelodyBass	ミュート	ブレスコントロール(音量+音色)+フィルターカットオフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	ピッチチェンジ深さ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色		メロディにも適したソリッドなエレクトリックベースです。
B05 (021)	Horn	ブレスコントロール(音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブ高域成分		クラシカルな響きのフレンチホルン系音色です。プレスのアタックスビードで、音色が変化します。プレスコントロールで音一音区切るように演奏してみてください。
B06 (022)	50 / 50	ブレスコントロール(音量+音色+音程)	音量	オフ	ピッチバンド	ビブラート	フィルターカットオフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ホルタメントタイム		シンプルなアナログシンセの矩形波によるソロサウンドです。
B07 (023)	C Flute	ブレスコントロール(音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート+トレモロ	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	プレスノイズ		フルートのシミュレーションです。
B08 (024)	HurdyGurdy	ブレスコントロール(音量+音色+音程)	オフ	オフ	ピッチバンド+基音シフト	ビブラート	オフ	音色+音程	ポリ/モノ切り換え	ホルタメントオン/オフ(QED)	オフ	オフ	音色	ホルタメントタイム		中世の手回し撥弦楽器のシミュレーションです。左手で通奏音を弾き右手でメロディを弾くとそれらしい感じができます。フットコントロールを活用してください。
B09 (025)	JazzGuitar	ミュート	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジwet/dryバランス		主にジャズ向きのエレクトリックギター的な音色です。
B10 (026)	Harmophone	ブレスコントロール(音量+音色)+フィルターカットオフ	オフ	オフ	ピッチバンド+音色	ビブラート	フランジャーズビード	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色		ソプラノサクセスとハーモニカの中間的なサウンドです。
B11 (027)	Fiddler	ブレスコントロール(音量+音色)	音色+音量	オフ	ピッチバンド	ビブラート	トレモロ	ノイズ成分	オフ	ホルタメントオン/オフ(QED)	オフ	オフ	リバーブの深さ	ホルタメントタイム		チェロ-ビオラ-バイオリンと、幅広いレンジで演奏できるソロ用音色です。
B12 (028)	Floboe	ブレスコントロール(音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	フィルターカットオフ	オフ	サステインオン/オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色		いくつかの木管楽器の性質を少しずつ持ち合わせたような音色です。
B13 (029)	Yhokih	ブレスコントロール(音量+音色)+ノイズ成分	音量	オフ	ピッチバンド	ビブラート	音色	オフ	オフ	ホルタメントオン/オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ホルタメントタイム		女声のニュアンスを持つ胡弓、といった趣きのサウンドです。
B14 (030)	BlueBottle	ブレスコントロール(音量+音色)+ノイズ成分	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	音色	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ノイズ成分		立ち上がりには独特な癖をもった、スティームオルガン風のサウンドです。
B15 (031)	Clarinet	ブレスコントロール(音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	音色+音程	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム		クラリネットのシミュレーションです。
B16 (032)	Jurassic	オフ	音量+音色	オフ	ピッチバンド+基音シフト+音色	ビブラート(Fast)	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	モンスターの大きさ		ペロシティ、ピッチバンド、モジュレーションホイール、コントロールチェンジ013の組み合わせで様々な恐竜の鳴き声(のような音)に変化します。

「FULLCTRL」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	フィルタリング(002)	ヘビィ	アフタータッチ	ピッチバンド+音量	不協和成分	トレモロ	リバーブ	ディレイ	リバーブ	ディレイ	リバーブ	ディレイ	ボイス解説	
C01 (033)	Gonzilla	フィルターカット オフ	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ピッチバンド +音量シフト	不協和成分	オフ	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャー フィードバック量	メロディも弾けますが効果音向きです。音域、ベロシティ、とコントローラーの組み合わせによって、鼠の悲鳴からモンスターの咆哮まで、様々なバリエーションが得られます。
C02 (034)	Soprano 1	プレッシャー (音量+音色)	オフ	不協和成分	ピッチバンド +音色	ビブラート +トレモロ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	カードボディのソプラノサクスのシミュレーションです。
C03 (035)	MouthKeys	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド+音色 (音量)	ビブラート +トレモロ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	音色切り換え	レゾナンス	鍵盤付きリード式吹奏楽器のシミュレーションです。
C04 (036)	Thump Bass	ミュート	プレッシャー (音量+音色)+ フィルターカットオフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	芯の太いフィンガードベースです。親指で弦を叩いたようなアタック感があります。
C05 (037)	Cornet	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブ高域成分	クラシカルな響きの金管系音色です。プレスコントローラーで一音一音区切るように演奏してみてください。
C06 (038)	Igneous	オフ	音量+音色+フィルター カットオフ	不協和成分	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	ポルタメント オン/オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	フィードバックしたシンセリードです。アナログシンセによるディストーションギターのシミュレーション的な音色です。
C07 (039)	Alto Flute	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート +トレモロ	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	プレスノイズ	アルトフルートのシミュレーションですが、バスフルートの音域でも充分使えます。
C08 (040)	Khaen	プレッシャー (音量+音色)	オフ	フィルターカット オフ+不協和成分	ピッチバンド	ビブラート +トレモロ	音色	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャー wet/dryバランス	東南アジアの吹奏楽器のシミュレーションです。左手で通奏音を押しさえ、アフタータッチでリズムをとるようには演奏すると効果的です。
C09 (041)	Cruncher	フィルターカット オフ	プレッシャー (音量+音色) +ノイズ成分	オフ	ピッチバンド	ビブラート	ミュート+音色	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	音色	オフ	ディレイ深さ	音色	ディストーションギターです。プレスコントローラーでワウをコントロールしながら演奏すると(リフ等)非常に効果的です。
C10 (042)	Marsaloboe	プレッシャー (音量+音色)	オフ	不協和成分 (G4以下)	ピッチバンド	ビブラート +トレモロ	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	オーボエとソプラノサクスをミックスしたような音色ですが、そのどちらにもない雰囲気をもっています。
C11 (043)	Eleanor	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ビブラート	ピッチバンド	トレモロ	音色	オフ	ポリ/モノ 切り換え	ポルタメント オン/オフ(QED)	オフ	オフ	リバーブ深さ	ポルタメント タイム	チェロ・ビオラのシミュレーションです。コントロールチェンジ013でピッチや基音の不安定さを演出します。
C12 (044)	RichReed	プレッシャー (音量+音色)+ フィルターカットオフ	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート +トレモロ	基音シフト	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	リードオルガン系のサウンドです。コントロールチェンジ013を操作することでユニークな効果が得られます。
C13 (045)	Breath Bow	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	オフ	オフ	ピッチバンド+ 音色	ビブラート	パワーブースト 効果 (不協和成分)	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブタイム	ノイズ+音色	ブドウ感のあるストリングスといった感じの中間的な音色です。
C14 (046)	SquealerAT	プレッシャー (音量+音色+ 音程)	オフ	基音シフト	ピッチバンド	ビブラート	フィルターカット オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ノイズ+音色	シンセ的なリード/バイブ系の音です。アフタータッチを活用してください。また、コントロールチェンジ013にアサインされているフィルターをフットコントローラーにも試してみてください。
C15 (047)	Oboe	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	音色+音程	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	波形切り換え	オーボエのシミュレーションです。コントロールチェンジ013を微妙に操作しながら演奏すると不安定感を表現することができます。
C16 (048)	Maysbe?	プレッシャー (音量+音色)	音量	オフ	ピッチバンド+ 音色	ビブラート	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	ディレイ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	音の立ち上がりに金管楽器的な要素を含んだシンセリードです。

# 「FULLCTRL」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	プレスコントロール(002)	メロディ	アタック	ピッチベンド	ビブラート	フィルターカット	フットコントローラー(013)	フットコントローラー1(004)	サステイン(064)	ホルン/トロンボーン(065)	リバーブEG	プレスノイズ	QED1(016)	QED2(017)	ボイス解説
D01 (049)	BlownDrone	プレッシャー (音量+音色)+フィルターカットオフ	音量	オフ	ピッチベンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジwet/dryバランス	シンセベース系の音色ですが、プレスコントローラーを操作しながら演奏したときに最もその威力を発揮します。
D02 (050)	Loose Bari	プレッシャー (音量+音色)+プレスノイズ	オフ	ビブラート	ピッチベンド	不協和成分	音色+音程	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	主にソロ演奏に適したブライトなバリトンサクスのシミュレーションです。
D03 (051)	Toots	プレッシャー (音量+音色)	フィルターカットオフ	トレモロ	ピッチベンド+音色	ビブラート	不協和成分 (音色)	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブタイム	ノイズ+音色	主にソロ向きのハーモニカのシミュレーションです。ピッチベンドをうまく活用してください。
D04 (052)	Fretless	ミュート	音量+フィルターカットオフ	オフ	ピッチベンド+音色	ビブラート	ピッチチェンジwet/dryバランス	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	いわゆるフレットレスベースです。主としてメロディ向きですが、QED2でディレイをオフにすればリズムにも使えます。
D05 (053)	Tuba	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチベンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブ高域成分	チューバ系の音色です。低音域での演奏に適しています。プレスコントローラーで一音一音区切るように演奏してみてください。
D06 (054)	Arpoon	プレッシャー (音量+音程)	音量	ビブラート	ピッチベンド	トレモロ	フィルターカットオフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	トレモロスビード	典型的なモノフォニックアナログシンセ系のソロサウンドです。
D07 (055)	Piccolo	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチベンド	ビブラート+トレモロ	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	プレスノイズ	ピッコロのシミュレーションです。
D08 (056)	Thai Reed	プレッシャー (音量+音色+音程)	音量+音色	オフ	ピッチベンド+音色	ビブラート	フィルターカットオフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	プレスノイズ	東南アジア (主にタイ) の笛のシミュレーションです。
D09 (057)	Flange	ミュート	プレッシャー (音量+音程)	オフ	ピッチベンド	ビブラート	オフ	ワウ	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャーwet/dryバランス	フランジャーが深く効いたエレクトリックギターです。フットコントローラーでトーンキングモジュレーター効果を得ることにより最大のパワーを発揮します。フットコントローラーを活用してください。
D10 (058)	NuSoprPipe	プレッシャー (音量+音色+音程)+プレスノイズ	オフ	オフ	ピッチベンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	波長切り換え	既成の管楽器にはない、アコースティックな音色です。QED2でダイナミックな音色変化が起こります。
D11 (059)	Contraire	プレッシャー (音量+音程)+フィルターカットオフ	オフ	オフ	ピッチベンド	ビブラート+トレモロ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	プレスコントローラーによって音色がダイナミックに変化するコントラバスです。
D12 (060)	ClariLip	プレッシャー (音量+音色)	フィルターカットオフ	オフ	ピッチベンド+基音シフト	ビブラート	グロウル (Fast)+プレスノイズ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	ディレイ深さ	ピッチチェンジwet/dryバランス	木管 (クラリネット系) のキャラクターに金管的な要素を含んだ音色です。
D13 (061)	Conchise	プレッシャー (音量+音色)+プレスノイズ	オフ	グロウル (Fast)	ピッチベンド	ビブラート	基音シフト (音色)	フィルターカットオフ	サステインオン/オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	パイプですがアタックの部分に擦弦楽器のような特徴があります。
D14 (062)	Pastorale	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチベンド+基音シフト	ビブラート	オフ	オフ	オフ	ホルン/トロンボーンオン/オフ(QED)	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ホルン/トロンボーンタイム	既成の楽器にはない雰囲気をもった、ミステリアスなリードパイプ系の音色です。
D15 (063)	Barker	プレッシャー (音量+音色)+フィルターカットオフ	オフ	オフ	ピッチベンド	ビブラート+トレモロ	基音シフト (音色)	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	主にリズム演奏に適したバリトンサクスのシミュレーションです。
D16 (064)	FrenchBone	プレッシャー (音量+音色+音程)	オフ	オフ	ピッチベンド	ビブラート+トレモロ	基音シフト	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	シンセベース、ホルン、トロンボーンをミックスしたような金管系の音色です。

「FULLCTRL」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	アムプリチュード(002)	パルシティ	アフタータッチ	ピッチベンド斜率	フィルターカットオフ(001)	カットオフ周波数(013)	カットオフ率1(004)	サステイン(064)	リバーブ(065)	リバーブEG	リバーブディレイ	QED1(016)	QED2(017)	ボイス解説
E01 (065)	Dr.Bonky	オフ	プレッシャー (音量+音色)+フィルターカットオフ	グロウル (Medium)	ピッチベンド	ビブラート	音色	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ユニークなパーカッションサウンドです。ペロシティで音色が変化します。
E02 (066)	Bell Miked	プレッシャー (音量+音色)+フィルターカットオフ	オフ	グロウル(Fast)+不協和成分	ピッチベンド	ビブラート	音色+音程	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	ベルにマイクロフォンを近づけて録音したような、オールドファッション的なテナーサックスのシミュレーションです。
E03 (067)	Blues Harp	プレッシャー (音量+音色)	音色	オフ	ピッチベンド+音色	ビブラート	フィルターカットオフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ライブ感	ハーモニカをマイクに通し、ギターアンプで鳴らした様な音のシミュレーションです。
E04 (068)	Slap Bass	オフ	音量+フィルターカットオフ	オフ	ピッチベンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	スラップレベル	QED2でスラップの音量をコントロールできます。QED 2 を 0 にすると通常のフィンガードベースとしても使えます。
E05 (069)	Muted Lips	プレッシャー (音量+音色)+フィルターカットオフ	オフ	グロウル (Fast)	ピッチベンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジwet/dryバランス	ミュートしたトランペット系の音色です。ソロに適しています。
E06 (070)	Analunar	フィルターカットオフ	オフ	オフ	ピッチベンド	ビブラート	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ホルタメントタイム	ブラック的なアタックを持つ、比較的シンプルなシンセリードです。
E07 (071)	Andean	プレッシャー (音量+音色+音程)	オフ	トレモロ	ピッチベンド	ビブラート	基音シフト (音色)	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ケーナなどに代表される、木や竹でできた笛の音です。
E08 (072)	Sitar	オフ	音色	ピッチベンド	音色	ビブラート	オフ	オフ	サステインオン/オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	シタールのシミュレーションです。左手で通奏音、右手でメロディを弾くと良いでしょう。アフタータッチピッチベンドを効果的に使ってください。
E09 (073)	Rock Pigs	プレッシャー (音量+音色+音程)	オフ	基音シフト	ピッチベンド	ビブラート	フィルターカットオフ	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	スピーカーキャビネットの種類	ディストーションをかけたアナログシンセをギターアンプで再生したような音色です。
E10 (074)	Synth Lite	プレッシャー (音量+音色)+プレスノイズ	オフ	トレモロ	ピッチベンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	ホルタメントオン/オフ(QED)	オフ	オフ	リバーブタイム	ホルタメントタイム	ライトでサクサク的な感覚のシンセリードです。コントロールチェンジ013は基音シフトですが、上げ切った状態で演奏すると、フルートの様なキャラクターにも変化します。
E11 (075)	St. Ripper	プレッシャー (音量+音色+音程)	音量	オフ	ピッチベンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	フレーズング次第で、擦弦のようにも、笛系統の楽器のようにも聞こえますが、タイプとしてはヨーロッパや中東の民族楽器に通ずるものがあります。
E12 (076)	Scat Harp	音色+音量	オフ	オフ	ピッチベンド	ビブラート+トレモロ	オフ	オフ	オフ	オフ	フィルターカットオフ+ノイズ成分	オフ	リバーブ深さ	フランジャーwet/dryバランス	人声とハーモニカの中間的な音色です。アフタータッチで音色が変化します。
E13 (077)	L7 Pluck	ミュート	プレッシャー (音量+音色)+フィルターカットオフ	オフ	ピッチベンド	ビブラート	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	ディレイ深さ	音色	いわゆるブラックですが、コントローラーにより様々な音色に変化します。
E14 (078)	Flak	プレッシャー (音量+音色+音程)	音量	オフ	ピッチベンド	ビブラート	音色	オフ	ポリ/モノ切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	低音域でゆっくりとしたラインを弾きながら高音域でメロディを弾いてみてください。音色がゆっくりと変化しながら様々な表情を見せます。
E15 (079)	3 AM Blow	プレッシャー (音量+音色)+プレスノイズ	オフ	トレモロ	ピッチベンド+音色	ビブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	波形切り換え	サクサク的なニュアンスのシンセリードです。QED2で波形を切り換えてみてください。
E16 (080)	Yamasteel	オフ	フィルターカットオフ	オフ	ピッチベンド	スウィープ	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ハイパスフィルター	スティールドラムのようなパーカッションサウンドです。コントロールチェンジ013で音色が変化します。

# 「FULLCTRL」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	アトコト(002)	ベロシティ	アタック	ピッチベンド	ピッチベンド+音色	ピッチベンド+音色+トレモロ	フィルタースト	フィルタースト(013)	フィルタースト(004)	サステイン(064)	サステイン(065)	リバーブ	ディレイ	ボイス解説	
F01 (081)	MoreGrunge	プレッシャー (音量+音色)	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド +音色	ピブラート +トレモロ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ フィードバック量	太くてダーティな新しいタイプのシンセリードです。
F02 (082)	Soprano 2	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチベンド+ 音色	ピブラート	オフ	オフ	サステイン オン/オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ノイズ+音色	ストレートボディのソプラノサクスのシミュレーションです。	
F03 (083)	Ocarina	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチベンド+ 音色	ピブラート+ トレモロ	フィルターカット オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	オカリナのシミュレーションです。	
F04 (084)	Upright	オフ	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	ピブラート	オフ	プレッシャー (音量+ ミュート)	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	波形切り換え	アコースティックベースの音色です。QED2でダイナミックな音色変化が得られます。	
F05 (085)	Alto&Trump	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチベンド +音色	ピブラート	エレメント1 基音シフト	フィルターカット オフ	サステイン オン/オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ややシンセ的な感じのする金管とサクスのアンサンブルです。	
F06 (086)	OldMini	フィルターカット オフ	オフ	オフ	ピッチベンド +音色	ピブラート	ディレイ深さ	オフ	トレモロ	オフ	オフ	オフ	エレメント1 レベル	エレメント2 レベル	アナログシンセの锯齿状波による代表的なソロサウンドです。QED1,2でバランスをコントロールできます。	
F07 (087)	Fyfe	プレッシャー (音量+音色+ 音程)	音量	ピブラート	ピッチベンド	グロウル (Fast) +プレスノイズ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ヨーロッパの錫 (Tin) の笛のような音色です。	
F08 (088)	Squeezebox	プレッシャー (音量+音色) +ノイズ成分	オフ	オフ	ピッチベンド +音色	ピブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色	アコーディオンのシミュレーションです。プレスコントローラーを微妙にコントロールしながら演奏するとリアルさが増します。	
F09 (089)	Mr. Mogue	オフ	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	ピブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブの深さ	フィルター ディケイ	オクターブ重ねの典型的なシンセベースです。	
F10 (090)	HyperClari	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチベンド +音色	ピブラート	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	ディレイ深さ	プレスノイズ	シンセリード、クラリネット、サクスの特徴を少しずつ合わせた音色です。	
F11 (091)	DoubleBow	プレッシャー (音量+音色+ 音程)	オフ	トレモロ	ピッチベンド	ピブラート	オフ	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	波形切り換え	撥弦的なキャラクターを強く持ったベースです。QED2で音色のバリエーションが得られます。	
F12 (092)	RuffWreck	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	音量	オフ	ピッチベンド	ピブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	非常にラフな(あるいは原始的な)サウンドのバイ系音楽器です。音がひっくり返りやすいため、プレスコントローラー使用時は強く強さに注意が必要です。	
F13 (093)	Clavisynth	オフ	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチベンド	ピブラート	フィルター カットオフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ユニークなシンセリードです。強いベロシティでチョッパーベースのようなアタックが得られます。	
F14 (094)	Claricord	プレッシャー (音量+音色+ 音程)	オフ	グロウル (Fast)	ピッチベンド	ピブラート	音色 (音程)	オフ	オフ	ホルタメント オン/オフ(QED)	オフ	オフ	リバーブタイム	ホルタメント タイム	基本的に中世のリード楽器のようなサウンドです。(たとえばクラリネットの前身)高音域に移動するに伴い、リコーダー的な性格を帯びてきます。	
F15 (095)	TrumpNSax	プレッシャー (音量+音色) +フィルター カットオフ	オフ	エレメント2 不協和成分	ピッチベンド	ピブラート	基音シフト (音色)	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色	フリーゲルとテナーサクスのコンビネーションです。	
F16 (096)	QuiScvit?	プレッシャー (音量+音色)	音量	グロウル (Fast)	ピッチベンド	ピブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	極めてユニークなパーカッションサウンドです。キーオフ後にオモチャのような音が出ます。プレスコントローラーを下げていくとリード系の持続音にもなります。	



「FULLCTRL」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	プレッシャー(002)	ベロシティ	アフタータッチ	ピッチベンド(001)	ピッチベンド(001)	ピッチベンド(013)	フィルターカット(004)	サステイン(064)	リバーブ(065)	リバーブEG	リバーブEG	QED1(016)	QED2(017)	ボイス解説
G01 (097)	Lees	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチベンド	ピブラート +トレモロ	フィルターカット オフ	オフ	オフ	ホルタメント オン/オフ	オフ	オフ	ディレイ深さ	ホルタメント タイム	いわゆるシンセリードですがコントローラーを活用することにより、全く新しい世界が開けるでしょう。
G02 (098)	Breath Sax	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチベンド (音色)	ピブラート	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ノイズ+音色	ソフトなアルトサクスの音色です。プレスコントローラーをできるだけ柔らかく吹くとこの音色の持ち味が活かせます。
G03 (099)	Bowed Saw	音量	オフ	オフ	ピッチベンド (音色)	ピブラート	オフ	オフ	サステイン オン/オフ	ホルタメント オン/オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	鋸を弓で弾くあの音です。オンドマルトノやテルミン(どちらも黎明期の電子楽器)的なキャラクターも持っています。
G04 (100)	Birdland	オフ	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	ピブラート	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャー wet/dryバランス	アナログシンセとエレクトリックベースの中間的な音色です。高音域ではハーモニクス音も出ます。
G05 (101)	Fanfare	プレッシャー (音量+音色)	オフ	エレメント2 ピブラート +トレモロ	ピッチベンド	エレメント1 ピブラート +トレモロ	基音シフト (音色)	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	エレメント1 レベル	エレメント2 レベル	クラシカルなトランペット系音色のコンビネーションです。QED1,2で各音量をコントロールできます。
G06 (102)	Chalsaw	フィルターカット オフ	オフ	グロウル (Fast) +ノイズ成分	ピッチベンド	ピブラート	不協和成分 +基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	どこことなくアコースティックな雰囲気のあるシンセリードです。
G07 (103)	Recorder	プレッシャー (音量+音色+音程)	音量	ピブラート	ピッチベンド+ 音色	トレモロ	オフ	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	クラシカルなリコーダー系の音色です。
G08 (104)	Harmonium	プレッシャー (音量+音色+音程)	音量	オフ	ピッチベンド	ピブラート	不協和成分	オフ	サステイン オン/オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ノイズ+音色	いわゆる足踏みオルガンのシミュレーションです。プレスコントローラーを微妙にコントロールしながら演奏するとリアルさが増します。
G09 (105)	WonderBass	ミュート	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチベンド	ピブラート	フィルターカット オフ	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	フランジャー深さ	フィルター種類	アコースティックなフィードバックのシンセベースです。プレスコントローラーとコントロールチェンジ013を活用してください。
G10 (106)	NuDbIReed	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ	音量変化+フラン ジャースビード	オフ	ピッチベンド	ピブラート	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ダブルリード系と胡弓をミックスしたような不思議な音色です。
G11 (107)	Viowind	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	オフ	グロウル (Fast) +ノイズ成分	ピッチベンド+ フィルターカット オフ	ピブラート	基音シフト	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ノイズ+音色	既成の楽器群には属さない新しいタイプのサウンドです。コントロールチェンジ013とアフタータッチを活用して演奏してください。
G12 (108)	Harmoweird	プレッシャー (音量+音色)	音量	ピブラート	ピッチベンド +基音シフト	グロウル (Fast) +プレスノイズ	不協和成分	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	音色	ハイパス フィルター	キーオン時にベンダーを下からすくい上げながら弾いた時に、この音色の最も特徴的な部分が現れます。プレスコントローラーの強弱によっても異なるキャラクターを表現できます。
G13 (109)	Cyberpluck	ミュート	プレッシャー (音量+音色)+フィルター カットオフ	オフ	ピッチベンド	ピブラート	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	極めてユニークなアタックを持つブラック系のベースサウンドです。
G14 (110)	NuAltoPipe	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	オフ	オフ	ピッチベンド	ピブラート	基音シフト (音色)	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	リコーダーとリード系をミックスしたような音色です。
G15 (111)	Gerhard	プレッシャー (音量+音色)	エレメント2 フィルターカット オフ	エレメント2 グロウル (Fast)	ピッチベンド	ピブラート	基音シフト (音色)	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	音色	フリーゲルとトロンボーン系のコンビネーションです。
G16 (112)	Mad Tube	オフ	音量	オフ	ピッチベンド	ピブラート(Fast)	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	非常にアグレッシブなシンセリードとディストーションギターの中間的な音色です。

# 「FULLCTRL」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	プレスコトローラ(002)	ベロシティ	アフタータッチ	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ピッチバンド	ボイス解説
H01 (113)	AcoEkoSyn	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	サステイン オン/オフ	ホルタメント オン/オフ	オフ	オフ	ディレイタイム	ホルタメント タイム	VA音源の特徴の一つである、アコースティックな味わいのあるシンセサウンドです。プレスコントロールの使用をおすすめします。	
H02 (114)	LooseTenor	プレッシャー (音量+音色) +ノイズ成分	オフ	ビブラート	ピッチバンド	不協和成分	基音シフト (音色)	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ゆったりとしたテンポに適した、テナーサクスのシミュレーションです。	
H03 (115)	Kokyu	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	オフ	オフ	オフ	ホルタメント オン/オフ (QED)	オフ	オフ	スピーカーキャビネットの種類	ホルタメント タイム	胡弓のシミュレーションです。QED1を一杯に下げると最もふよやかな音に、上げると枯れた音に変化します。	
H04 (116)	Tube Bass	オフ	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	プレッシャー (音量+音色)	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャー wet/dryバランス	それぞれ長さの異なるプラスチックの円筒を、上からたたいたような音色です。ペロシティでダイナミックな音色変化が得られます。	
H05 (117)	TrumpCard	プレッシャー (音量+音色) +フィルター カットオフ	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ハイパス フィルター	ダイナミックなトランペット系のサウンドです。	
H06 (118)	PipeBowBow	フィルター カットオフ	オフ	プレッシャー (音量+音色+音程)	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	サステイン オン/オフ	ホルタメント オン/オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャー wet/dryバランス	アコースティックな味わいのシンセリードです。アフタータッチを活用してください。モジュレーションホイールがセンターを超えると、突然ビブラートと共に音色が変化します。	
H07 (119)	BaroquePad	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	フルートとリード楽器をミックスした感じのノスタルジックなサウンドです。プレスコントロールをゆっくり吹き込むと枯れた味わいが得られます。	
H08 (120)	Outback	エレメント2 プレッシャー (音量+音色)	エレメント1 プレッシャー (音量+音色)	オフ	ピッチバンド	エレメント1 ビブラート	音色	オフ	サステイン オン/オフ	ホルタメント オン/オフ	オフ	オフ	ディレイ深さ	フランジャー wet/dryバランス	エスニックな2種類の音色のスプリットです。D2まではプレスコントロールでダイナミックに音色変化します。Eb2より上はパーカッションな音色です。	
H09 (121)	FuzzyBass	プレッシャー (音量+音色)	フィルター カットオフ	ビブラート	ピッチバンド	オフ	オフ	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ディストーションのかかったようなシンセベースです。プレスコントロールが重要な役割を持っています。シ・ケンサーによる打ち込みのパターンにも適しています。	
H10 (122)	Wheed	プレッシャー (音量+音色) +フィルター カットオフ	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート +トレモロ	基音シフト (音色)	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	イングリッシュホルン系のリード楽器的な音色です。	
H11 (123)	Monteverdi	プレッシャー (音量+音色)	オフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート +トレモロ	音色+フィルター カットオフ	オフ	ポリ/モノ 切り換え	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	リバーブタイム	中世の撥弦楽器をイメージした音色です。2声を用い、ルネッサンス的なメロディを演奏してみてください。	
H12 (124)	Sax Git	プレッシャー (音量+音色) +フィルター カットオフ	プレッシャー (音量+音色)	ビブラート	ピッチバンド +基音シフト	不協和成分	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	フランジャー wet/dryバランス	エフェクティブなディストーションギターとサクスのコンビネーションです。	
H13 (125)	Cyberisen	プレッシャー (音量+音色) + ミュート	音量+フィルター カットオフ	オフ	ピッチバンド	ビブラート	基音シフト	オフ	オフ	ホルタメント オン/オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ディレイ深さ	ユニークな減衰をするブラック系のサウンドです。ペロシティに伴い、音色もダイナミックに変化します。	
H14 (126)	Clar&Flute	プレッシャー (音量+音色) +フィルター カットオフ	オフ	Clarinet ビブラート +トレモロ	ピッチバンド	Flute ビブラート +トレモロ	Flute 基音シフト	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	リバーブ深さ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	フルート系とクラリネット系のコンビネーションです。コントロールチェンジ013をいっぱい上げるとフルートが1オクターブシフトします。	
H15 (127)	Saxes	プレッシャー (音量+音色) +プレスノイズ	オフ	Alto ビブラート Baritone トレモロ	ピッチバンド	Baritone ビブラート	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	エレメント1 レベル	エレメント2 レベル	アルトとバリトンのサクスのコンビネーションです。QED1, 2で各音量がコントロールできます。低い音域での演奏に向いています。ベンダーをいっぱい上げるとバリトンの音程が1オクターブアップします。	
H16 (128)	Isn't Wah	プレッシャー (音量+音色)	オフ	音色	ピッチバンド +音色	ビブラート	オフ	音色	オフ	オフ	オフ	オフ	ピッチチェンジ wet/dryバランス	ホルタメント タイム	メロウなシンセリードです。アフタータッチで色形が変化します。	

---

# 「WXSELECT」ボイスセッティングリスト

---

「WXSELECT.ALL」に収められている32ボイスは、WXシリーズ(WX7 / WX11)を使って演奏するのに最適なボイスを集めたスペシャルセレクションです。

この32ボイスは、WX本体のリップモードをタイトリップ(注1)に設定して演奏することを前提にしています。

またVL1-mでUTILITYモードのSystem / TG SettingにあるWX Lipを「Expand」(注2)に設定し演奏してください。

VA音源の優れた表現力を引き出すために、上記2点のセッティングでの演奏をおすすめします。

表現力が高まる反面、演奏は若干難しくなります。もし演奏が困難と感じられるときは、ルーズリップでの演奏やWX Lipを「Normal」に設定して演奏をお試しください。

注1 : WXシリーズにはタイトリップとルーズリップの2つの設定があります。詳しくはWXシリーズの取扱説明書をご覧ください。

注2 : 同梱ディスクから「WXSELECT.ALL」をUTILITYモードのDisk / Load From Diskの「1:ALL」でロードすると、VL1-mは自動的にWX Lipが「Expand」に設定されます。

WXシリーズでタイトリップに設定し音程を正確にとるには、適切な強さでマウスピースを噛んでいなければなりません。(サクスを演奏するときのようなアンブシュアが必要です)マウスピースをくわえた状態で、モニター(PLAYモードで F7 (Moni) を押した)画面のPitch Bendの値が「0」(注3)になるようにWX本体を調整してください。

注3 : WX本体をタイトリップに設定し、本機のWX Lipを「Expand」にしたときは、モニター画面のPitch Bendの値は-64から63まで変化します。(WX本体のリップゼロの調整によっては多少異なります)

## 「WXSELECT」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	ブレス (ブレスコントローラー)	タンギング (ペロシティ)	リード (ピッチベンド)	ディレイビブラート	ボイス解説
A01(001)	WXTenorSax	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	息をすくぬめに吹き込むと、かすれたサブトーンも出せるともムードのあるテナーサクセスです。また思いっきり吹いたときの力強い音は、Jazz、Fusionなどに最も適です。ピッチベンド、ビブラート、タンギングなどを自分の口でしっかりコントロールしましょう。
A02(002)	MoreGrunge	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	ロングディレイのかかったアナログ的なボイスです。5オクターブ位のキーレンジ幅を自由に使いこなしてください。
A03(003)	WX Trumpet	音量+音色	音の明るさ	Up シェイクアップ Down ピッチダウン+音色	オフ	タンギングで、フリーゲル的な音からシャープなトランペットまでコントロールできます。ビブラートもきれいにかけられるよう練習しましょう。ピッチベンドをゆっくりUPさせ(リードを噛み上げ)てください。どこかで聞いたことのある音が!
A04(004)	AcoEkoSyn	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ Down ピッチダウン	オフ	VA音源らしさがよく出ている草笛みたいなシンセボイスです。きれいなメロディを一人で吹いてみてください。すてきなロケーションが見えてくるはず! かるくかかったホルタメントを上手に使いましょう。
A05(005)	Clarinet	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	クラリネットのシミュレーションです。リードによるピッチと音色の変化がリアルです。きれいにビブラートをかけられるよう練習しましょう。非常に表現力のある演奏ができるはずです。
A06(006)	WonderHarp	音量+音色	音の明るさ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	クロマティックハーモニカのシミュレーションです。モニター画面を見ながら、リード(ピッチベンド)を-64から0まで一気に吹き上げる練習をしましょう。ハーモニカの特徴を思い浮かべながら演奏してください。
A07(007)	LonelyPhone	音量+音色+音程	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	ピアノシモからフォルテシモまで吹くと、ブレスコントロールによって若干ピッチが変化します。これをうまく利用すれば、どこか悲しげな表現ができると思います。
A08(008)	DoubleBow	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ Down ピッチダウン	オン	チェロの弓の動きを思い浮かべながらブレスをコントロールしてみましょう。弦楽器のシミュレーションではプレッシャーは弓の速さに当たります。ディレイビブラートをオフするには、エレメントエディットのENV./Vibrato/Sustain Lvlを0にします。
A09(009)	GuitarHero	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ Down ピッチダウン	オフ	ディストーションギターの音もWXのリードの使い方1つで非常にカッコ良く演奏できます。WXからこんな音がするのかと大きなインパクトを与えることができるでしょう。サンタナからヘビメタまでいろいろなディストーションギターの奏法を試してください。
A10(010)	WX AltoSax	音量+音色	音色+ブレスノイズ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	タンギングの音(リードノイズ的な音)が、吹くたびに化するリアルなアルトサクセスです。ブレスの入れ方や運指、リードの使い方によって、音がひっくり返りそうな不安定な感じを出すすと効果的です。
A11(011)	Shakuhachi	音量+音色+ブレスノイズ	音色	Up ピッチアップ+基音シフト Down ピッチダウン+基音シフト	オン	リードを噛み上げ、基音をシフトさせる練習をしましょう。すばらしい尺八ができあがります。ディレイビブラートをオフするには、エレメントエディットのENV./Vibrato/Sustain Lvlを0にします。
A12(012)	Scat Harp	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ Down ピッチダウン (デチューン)+音色	オフ	リードをゆるめることでレイヤーボイスのデチューンをコントロールできるハーモニカサウンドです。耳で確認しながら自由にコントロールしてみましょう。
A13(013)	OldMini	音色(フィルターカットオフ)	オフ	Up ピッチアップ Down ピッチダウン	オフ	WXで演奏してこそ格とくるアナログシンセサウンドです。ブレスコントロールによってカットオフ、レゾナンス的な音色変化が得られます。また大振幅の広いキーレンジでの演奏が可能です。
A14(014)	BreathBow	音量+音色+ブレスノイズ	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オン	擦弦音色に息使いのノイズをプラスしたVA音源ならではのボイスです。アダルトな雰囲気ソロにピッタリです。ディレイビブラートをオフするには、エレメントエディットのENV./Vibrato/Sustain Lvlを0にします。
A15(015)	Air Saxes	音量+音色+ブレスノイズ	オフ	Up ピッチアップ Down ピッチダウン	オフ	サクスの特徴と乾いた響きをもつVA音源ならではのサウンドです。ビブラートをうまくかけられるように練習しましょう。
A16(016)	C Flute	音量+音色	オフ	Up オクターブアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オン	立ち上がりや、弱いブレスで管の中を息が通り抜けていく感じをうまく使しましょう。リード(ピッチベンド)を噛みあげると1オクターブ上の音を出せます。ディレイビブラートをオフするには、エレメントエディットのENV./Vibrato/Sustain Lvlを0にします。

「WXSELECT」ボイスセッティングリスト

ボイス番号	ボイス名	ブレス(ブレスコントローラー)	タンギング(ペロシティ)	リード(ピッチベンド)	ディレイビブラート	ボイス解説
B01(017)	Hey! Kenny	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オン	ソプラノサクスのシミュレーションです。ディレイビブラートがかかるようになっています。ディレイビブラートをオフするには、エレメントエディットのENV./Vibrato/Sustain Lvl を 0 にします。
B02(018)	JazzGuitar	ミュート感	音量+音色	Up ピッチアップ Down ピッチダウン	オフ	WXの演奏スタイルに、この音を想像するのは大変難しいかもしれませんが。しかしWXのフィーリングはジャズナンバーのギターメロディを演奏しても有効なのです。タンギング、レガート、チョーキングなどを駆使してジャズスケールで演奏してみましょう。
B03(019)	Marsaloboe	音量+音色	オフ	Up 基音シフト Down ピッチダウン+音色	オフ	笛ともサクスともオーボエともつかない中間的な音色です。リード(ピッチベンド)を+64から-64まで吹きこなすと、色々な変化が現われます。リードの幅広いコントロールと細かいビブラートの吹き分けられるように練習しましょう。
B04(020)	3 AM Blow	音量+音色+ブレスノイズ	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	サクスのニュアンスを持ったVAシンセリードです。
B05(021)	Muted Lips	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	都会的な雰囲気のあるミュートトランペットです。リード(ピッチベンド)-64の音色はトランペットでいうハーフバルブ的な音の表現ができます。メロウなビブラートがかけられるように練習しましょう。
B06(022)	Oboe	音量+音色+ブレスノイズ	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オン	オーボエのシミュレーションです。ディレイビブラートをオフにして、自分でビブラートをかける練習もしましょう。ディレイビブラートをオフするには、エレメントエディットのENV./Vibrato/Sustain Lvl を 0 にします。
B07(023)	Ocarina	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	本物のオカリナより肌ざわり感のある親しみやすいボイスです。ポルタメントを活かして演奏しましょう。
B08(024)	Alto&Trump	音量+音色	サクスの発音タイミング	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	2つのエレメントにそれぞれ異なる性格のボイスを割り当てたアンサンブル音色です。ブレス、リード(ピッチベンド)の度合によって、タイミング、ピッチ、音色などが変化します。
B09(025)	Horn	音量+音色	オフ	Up シェイクアップ Down シェイクダウン	オフ	本物のホルンはとても長い管なので、きちんとした音程を出すためには日頃からかなりの練習が必要です。このホルンも同様です。モニター画面を見ながらリード(ピッチベンド)を-64からシェイクアップして0できちんと止められるように練習をしましょう。
B10(026)	WoodRecrdr	音量+音色+ブレスノイズ	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	高級感のある木でできたリコーダーです。このボイスだけでバスからソプラノまでの音域をカバーすることができます。しかし3オクターブ上の音は存在しないので気をつけてください。
B11(027)	Bassoon 2	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	バスーン(ファゴット)のシミュレーションです。オーケストラに入って実際にこのボイスで演奏したくなるようなリアル感があります。2オクターブ上のFから上の音でリードを強く噛むと基音がシフトします。(現代音楽向き)
B12(028)	Bowed Saw	音量	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	アナログシンセ的な音色です。ブレスとリード(ピッチベンド)を同時に口でコントロールできるWXによって更に生き生きとした表現力を持たせることができます。ビブラートとポルタメントを生かしたフレージングがポイントです。
B13(029)	Nz Piccolo	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	小さく吹いた時の息の音がすばらしい、黒炭のできるピッコロといった音色です。マーチングバンドなどに最適です。
B14(030)	Tuba	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ Down ピッチダウン	オフ	チューバのシミュレーションです。
B15(031)	Andean	音量+音色+音程	オフ	Up ピッチアップ Down ピッチダウン	オフ	WXはフレーズの1音1音にブレス、ピッチの変化を瞬時に与えることができる優れたコントローラーです。キーボードでは不可能な奏法をふんだんに使いこなすと、とても楽しい音色になります。またパンフルートのような表現も面白いでしょう。
B16(032)	Fiddl Inn	音量+音色	オフ	Up ピッチアップ+音色 Down ピッチダウン+音色	オフ	バイオリンのシミュレーションです。どちらかというと速いフレーズを多用するフィドル的な奏法に向いています。弓を弾くたびに音色が変わるのを活かして演奏しましょう。ビブラートをきれいにかけるようにリードの練習をしましょう。

# 機能一覧： **PLAY** プレイモード

ボイスを選ぶ。( リファレンス： P. 41)

外部MIDI機器の鍵盤やコントローラー、またはシーケンサーなどを使って演奏する。

クイックエディットを行う。( リファレンス： P. 40)

ボイスデータをストアする。( リファレンス： P. 23)

F1	Controller View 1	プレッシャー、アンブシュア、ピッチ、ビブラートがどのコントローラーに割り当てられているか表示します。( リファレンス： P. 44)
F2	Controller View 2	タンギング、アンプリチュード、スクリーム、ブレスノイズがどのコントローラーに割り当てられているか表示します。( リファレンス： P. 45)
F3	Controller View 3	グロウル、スロートフォルマント、ダイナミックフィルター、ハーモニックエンハンサーがどのコントローラーに割り当てられているか表示します。( リファレンス： P. 46)
F4	Controller View 4	ダンピング、アブソーブションがどのコントローラーに割り当てられているか表示します。( リファレンス： P. 47)
F5	Controller View 5	ポリフォニー、サステイン、ピッチベンドモード、ポルタメントモード、エフェクトの設定を表示します。( リファレンス： P. 48)
F6	Quick Edit View	クイックエディットの設定および状態を表示します。( リファレンス： P. 49)
F7	Monitor	ブレスコントローラーや外部MIDI機器から送られてくるMIDIデータを表示します。( リファレンス： P. 50)
F8	Directory	ボイスの一覧を表示し、ボイスを切り換えます。( リファレンス： P. 42)

# 機能一覧：EDIT エディットモード

エディットモードの最初の画面では、ボイス名、キーモード、ボイスモード、エレメント名を設定します。( リファレンス：P.53 )

**STORE**

エディットしたボイスを本体内に保存します。( リファレンス：P. 23 )

**EDIT** ( Compare )

エディット中のボイスと、エディット前のボイスとを聴き比べます。( リファレンス：P. 25 )

**COPY**

エディット中に、別のボイスなどからさまざまなデータをコピーします。( リファレンス：P. 26 )

**F5** ◀ / ▼ ( Element Select )

エレメントエディット中に、エレメント1と2の画面を交互に切り換えます。( リファレンス：P. 32 )

**F5** ▲ / ▶ ( Element On / Off )

エディット中に、エレメントのオン/オフを切り換えます。( リファレンス：P. 32 )

**F1** Common Edit

エレメント1、2に共通の設定を行います。( リファレンス：P. 55 )

**F1**

Miscellaneous

1: Setting

アサインモード、ピッチベンドモード、サステインを設定します。( リファレンス：P. 57 )

2: Controller

ブレスアタックとタッチEGの特性、ポリフォニーコントロールを設定します。( リファレンス：P. 58 )

3: Element Pitch

各エレメントのデチューンとノートシフト、ランダムピッチを設定します。( リファレンス：P. 59 )

4: Element Level & Pan

各エレメントのレベルとパンを設定します。( リファレンス：P. 60 )

5: Portamento

ポルタメントを設定します。( リファレンス：P. 62 )

6: Micro Tuning

各エレメントごとにマイクロチューニングを設定します。( リファレンス：P. 63 )

7: Quick Edit Assign

クイックエディットを行うためのコントロールナンバーを設定します。( リファレンス：P. 65 )

**F2**

Effect

1: Setting

フィードバックディレイとリバーブレーションの接続方法とコントローラーを設定します。( リファレンス：P. 67 )

2: Modulation Effect

モジュレーションエフェクトを選択し、細かい設定を行います。( リファレンス：P. 69 )

3: Feedback Delay

フィードバックディレイのタイプを選択し、細かい設定を行います。( リファレンス：P. 76 )

4: Reverberation

リバーブのタイプを選択し、細かい設定を行います。( リファレンス：P. 84 )

**F2** または **F3** Element Edit

それぞれのエレメントをエディットします。( リファレンス：P. 88 )

**F1**

Controller

1: Pressure

プレッシャーのコントローラーを設定します。( リファレンス：P. 92 )

2: Embouchure

アンブシュアのコントローラーを設定します。( リファレンス：P. 93 )

3: Pitch

ピッチのコントローラーを設定します。( リファレンス：P. 95 )

4: Vibrato

ビブラートのコントローラーを設定します。( リファレンス：P. 97 )

5: Tonguing

タンギングのコントローラーを設定します。( リファレンス：P. 98 )

6: Amplitude

アンプリチュードのコントローラーを設定します。( リファレンス：P. 99 )

機能一覧: **EDIT** エディットモード

		7: Scream	スクリームのコントローラーを設定します。( リファレンス: P. 100)	
		8: Breath Noise	ブレスノイズのコントローラーを設定します。( リファレンス: P. 101)	
		9: Growl	グロウルのコントローラーを設定します。( リファレンス: P. 102)	
		10: Throat Formant	スロートフォルマントのコントローラーを設定します。( リファレンス: P. 104)	
		11: Dynamic Filter	ダイナミックフィルターのコントローラーを設定します。( リファレンス: P. 106)	
		12: Harmonic Enhancer	ハーモニックエンハンサーのコントローラーを設定します。( リファレンス: P. 107)	
		13: Damping	ダンピングのコントローラーを設定します。( リファレンス: P. 109)	
		14: Absorption	アブソープションのコントローラーを設定します。( リファレンス: P. 110)	
		S&R Search & Replace	コントローラーの設定状況を確認したり、変更したりします。( リファレンス: P. 90)	
	<b>F2</b>	Miscellaneous	1: Setting	トリガーモード、クロスフェードスピード、インターポレートスピードを設定します。( リファレンス: P. 112)
			2: Breath Noise	ブレスノイズを設定します。( リファレンス: P. 113)
			3: Throat Formant	スロートフォルマントを設定します。( リファレンス: P. 118)
			4: Mixing	ドライバー、パイプ/ストリング、タップアウト出力のミキシングバランスを設定します。( リファレンス: P. 125)
			5: Amplitude	エレメントの最終的なアウトプットレベルを設定します。( リファレンス: P. 131)
<b>F3</b>	Modifier	1: Harmonic Enhancer	ハーモニックエンハンサーのキャリアとモジュレーターを設定します。( リファレンス: P. 134)	
		2: Dynamic Filter	ダイナミックフィルターを設定します。( リファレンス: P. 147)	
		3: Equalizer Auxiliary	イコライザーを設定します。( リファレンス: P. 151)	
		4: Equalizer Band	パラメトリックイコライザーを設定します。( リファレンス: P. 154)	
		5: IE & RSN Setting	インパルスエキスパンダー、レゾネーターのオン/オフおよび各種レベルを設定します。( リファレンス: P. 155)	
		6: Impulse Expander	インパルスエキスパンダーを設定します。( リファレンス: P. 157)	
		7: Resonator	レゾネーターを設定します。( リファレンス: P. 159)	
<b>F4</b>	Envelope	1: Pressure	プレッシャーの変化のしかたや、ベロシティによるプレッシャーの変化を設定します。( リファレンス: P. 161)	
		2: Embouchure & Pitch	ベロシティによるアンブシュアとピッチの変化のしかたを設定します。( リファレンス: P. 163)	
		3: Vibrato	ビブラートのゆれの速さや効果の深さ、効果の対象などを設定します。( リファレンス: P. 168)	
		4: Growl	グロウルのゆれの速さや効果の深さ、効果の対象などを設定します。( リファレンス: P. 174)	
		5: Amplitude & Filter	アンプリチュードとフィルターの時間的变化、ベロシティによる変化を設定します。( リファレンス: P. 176)	



# 機能一覧：UTILITY ユーティリティモード

F1	System	1: TG Setting	マスターチューニング、リバーブのオン/オフ、アウトプットモード、WXリップを設定します。( リファレンス： P. 188 )
		2: MIDI Setting	MIDIトランスミットチャンネル、レシーブチャンネル、ローカルオン/オフ、デバイスナンバーを設定します。( リファレンス： P. 189 )
		3: PGM Change Table	プログラムチェンジナンバーとボイス番号の対応を設定します。( リファレンス： P. 190 )
		4: BC Curve	ブレスコントローラーの感度を設定します。( リファレンス： P. 191 )
		5: Miscellaneous	ディスプレイ、コンファーム、メモリープロテクト、グリーティングメッセージを設定します。( リファレンス： P. 193 )
F2	MIDI BulkDump	1: System	本機のシステムデータを外部MIDI機器に送信します。( リファレンス： P. 197 )
		2: All Voice	本機の全てのボイスデータを外部MIDI機器に送信します。( リファレンス： P. 198 )
		3: Current Voice	現在選択されているボイスのデータを外部MIDI機器に送信します。( リファレンス： P. 199 )
F3	Disk	1: Disk Status	フロッピーディスクに保存されているファイル数や空き容量などを表示します。( リファレンス： P. 201 )
		2: Load From Disk	フロッピーディスクに保存されているファイルを読み込みます。( リファレンス： P. 202 )
		3: Save To Disk	フロッピーディスクにデータを保存します。( リファレンス： P. 204 )
		4: Rename File	フロッピーディスクのファイルのファイル名を変更します。( リファレンス： P. 206 )
		5: Delete File	フロッピーディスクのファイルを削除します。( リファレンス： P. 208 )
		6: Format Disk	フロッピーディスクをフォーマットします。( リファレンス： P. 209 )
F4	Recall		直前にエディットしていたボイスを呼び戻します。( リファレンス： P. 211 )
F5	Demo		デモンストレーションの演奏を行います。( リファレンス： P. 213 )

## ユーザーサポートサービスのご案内

---

このたびは、ヤマハVL1-mをお買い求めいただきましてありがとうございます。

ヤマハデジタル商品は、常に新技術・高機能を搭載し技術革新を進める一方、お使いになる方々の負担とわずらわしさを軽減できるような商品づくりを進めております。また取扱説明書の記載内容も、よりわかりやすく使いやすいものにするため、研究、改善いたしております。

しかし、一部高機能デジタル商品では、取扱説明書だけでは説明しきれないほどのいろいろな知識や経験が必要とってしまうものがあります。

実際の操作に関して、基本項目は取扱説明書に解説いたしておりますが、「記載内容が理解できない」「手順通りに動作しない」「記載が見つからない」といったさまざまな問題が起こる場合があります。

そのようなお客様への一助となるよう弊社では、デジタルインフォメーションセンターを開設いたしております。

お気軽にご利用いただきますようご案内いたします。

## デジタルインフォメーションセンターについて

---

ヤマハデジタルインフォメーションセンターでは、デジタル楽器の使用方法やトラブルなどについて、電話による質問をお受けいたします。

お問い合わせの際には、「製品名」「製造番号」「ご住所」「お名前」「電話番号」を必ずお知らせください。

### ヤマハデジタルインフォメーションセンター

TEL. 03 - 3770 - 4486

受付日	月曜日～金曜日 (祝日および弊社の休業日を除く)
受付時間	10:30～13:00 / 14:00～17:00

ヤマハ株式会社